

てんかんと精神症状

精神症状とは、次のようなものがあつたりします。

気分の症状

- イライラ
- 不安
- 悲しい



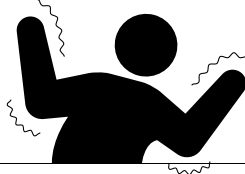
感覚の症状

- 聞こえないはずの音が聞こえる
- 見えないはずのものが見える
- 誰かに見張られているように感じる



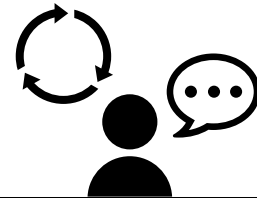
運動の症状

- 脳波が正常でも発作に似た動きが出る



性格の変化

- まわりくどい
- 執着する

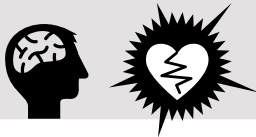


精神症状の原因

てんかん発作と関連

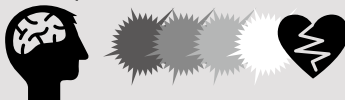
発作時 精神症状

てんかん発作が精神症状として現れるものです



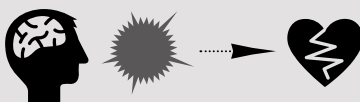
発作間欠期 精神症状

てんかん発作が時間をかけて脳に影響して精神症状の原因になるものです



発作周辺期 精神症状

てんかん発作の直前や直後に現れるものです



薬の副作用

てんかんの治療には薬がとても重要ですが、薬の副作用として精神症状が現れる可能性もあります

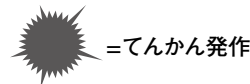


眠気、イライラ、不安、意欲の低下など

こころの悩みや生活の不安



てんかんは長く治療を続ける病気ですので、生活が変化したときには、悩みや不安が生じて、精神症状として現れるかもしれません



=てんかん発作



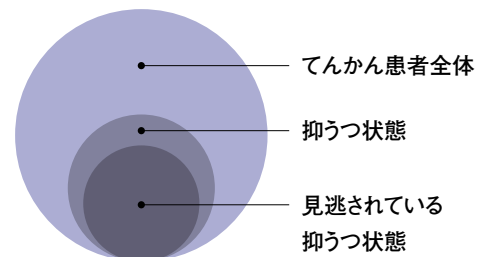
=精神症状

抑うつ状態

いろいろな原因から生じる精神症状のなかでも、抑うつ状態は最も多い合併症です。抑うつ状態を抱えている人はもしかするともっといられるかもしれません。

次のページにあるいくつかの質問に答えてみてください。抑うつ状態を自分で知ることができます。この得点が高い人は主治医に相談してみてください。薬物調整、有益なアドバイスや情報に繋がります。

てんかん患者の4人に
1人は抑うつ状態



以下の質問票は、自分でうつ病の可能性があるかを評価できるように作成されました。この質問にすべて回答すると、点数が出るようになっています。

今日をふくめて最近2週間のあなたの状態をもっともよく表している項目を選択してください。

1. ちょっとしたことでもがんばらないとできない

4. いつもまたはしばしば 3. ときどき 2. まれに 1. まったくない

2. やることなすことちゃんとやれない

4. いつもまたはしばしば 3. ときどき 2. まれに 1. まったくない

3. 罪悪感を覚える

4. いつもまたはしばしば 3. ときどき 2. まれに 1. まったくない

4. いっそ死んだ方がましだと思う

4. いつもまたはしばしば 3. ときどき 2. まれに 1. まったくない

5. イライラする

4. いつもまたはしばしば 3. ときどき 2. まれに 1. まったくない

6. 楽しいと感じるのが難しい

4. いつもまたはしばしば 3. ときどき 2. まれに 1. まったくない

てんかん患者用の神経学的障害うつ病評価尺度

Neurological Disorders Depression Inventory for Epilepsy: NDDI-E

兼本 浩祐, 田所ゆかり, 大島 智弘, 臨床神経 2012;52:1091-1093

合計得点が13点以上になった方は抑うつ状態かもしれません。主治医に相談してください。点数が少ない方でも苦痛が大きい方は相談してみてください。

心因性発作

てんかん発作に似た症状が出ている方でも、発作症状や脳波などの検査でてんかんの特徴がみられないものは心因性発作かもしれません。

ストレスによって感覚が過敏になっていることが関連しているかもしれません。ストレスそのものを減らすか、ストレスへの対処能力をつけるかで発作が減っていきます。

